

平成 17 年度第 1 回
北陸地方整備局事業評価監視委員会 議事概要

1. 日 時 平成 17 年 9 月 26 日 (月) 13 時 00 分 ~ 16 時 40 分

2. 場 所 新潟ワシントンホテル 4 F 「大和・西の間」

3. 出席者

委 員：西澤委員長、玉井委員長代理、大島委員、北浦委員、新木委員、
永山委員、松本委員、安田委員
北陸地整：局長、次長、次長兼総務部長、企画部長、河川部長、道路部長、
港湾空港部長、用地部長 他

4. 委員長選出

- (1) 委員長には、西澤委員が選出された。
- (2) 委員長代理には、玉井委員が指名された。

5. 審議の公開・非公開について

「報道公開とし、審議の内容によっては非公開とする」ことを委員会が決定した。



6. 審 議

- (1) 砂防事業の再評価の審議
- (2) 道路事業の再評価の審議
- (3) 港湾事業の再評価の審議

7. 審議結果

(1) 砂防事業の再評価の審議

以下の 2 事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当である。

姫川水系直轄砂防事業

対応方針（原案）

・事業の継続

信濃川上流（梓川上流）直轄砂防事業

対応方針（原案）

・事業の継続

全般に係わる意見

・便益算定の間接被害において最近の災害事例を踏まえ、発電所や変電所の被災による電力供給停止といった「ライフライン切断による波及被害」なども考慮できるよう、検討に努めること。

(2) 道路事業の再評価の審議

以下の 2 事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当である。

一般国道 289 号八十里越

対応方針（原案）

・事業の継続

一般国道 17 号浦佐バイパス

対応方針（原案）

・事業の継続

(3) 港湾事業の再評価の審議

以下の 2 事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当である。

伏木富山港 伏木地区 多目的国際ターミナル整備事業

対応方針（原案）

・事業の継続

金沢港 大野地区 多目的国際ターミナル整備事業（防砂堤）

対応方針（原案）

・事業の継続